Energia
かけはし
11月
中国電力 上関原子力発電所準備事務所
2023 November／No.455

ほのぼの通信

竈八幡宮大祭 上関どんでん

爽やかな秋晴れとなった10月15日、竈八幡宮の秋の大祭が開催されました。どんでんや神輿、巫女舞が繰り出す上関を代表する賑やかなお祭りです。2020年からはコロナ禍で神事のみとなっていましたが、今年は従来どおり執り行われました。

当日は、正午に4人の乗り子を乗せた、どんでんが、町営住宅かみのせきハイツを出発し、海岸沿いを通って上関町役場駐車場へ。どんでんの上で太鼓をたたいていた4人の乗り子は、足を地面につけてはいけない事となっているため、大人に肩車をしてもらい竈八幡宮へと向かいました。

竈八幡宮の拝殿内での神事を終え、再び、どんでんに戻った乗り子が太鼓をたたき40名ほどの担ぎ手は「どんでんよいやさー」と掛け声を出しながら、どんでんに神輿も続き、路地を練り歩きました。多くの地域の方が集まる中、途中、どんでんを連続して持ち上げる場面もありました。また、2カ所ある、お旅所では、神事と巫女舞が行われ、一連の祭事を終えました。

締めくくりは、恒例のビンゴ大会と餅まきで盛り上がり、見物をしていた地域の方は「久しぶりの開催で盛り上がって良かった。やっぱりお祭りはいいですね」と、久しぶりの秋まつりを楽しんでいました。

かまどがせき会の石原豊人さんは「ようやく再開できて関係者共々喜んでいます。上関を代表する祭なので、これからも大切に引き継いでいきたいです」と話していました。

サザンセト・ロングライドinやまぐち開催

スタートの様子

10月8日、自転車で1市4町（柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町）を駆け巡るイベント「サザンセト・ロングライドinやまぐち」が4年ぶりに開催されました。この大会は、瀬戸内の美しい景観を楽しみながら自転車で走行してもらうことで、地域の魅力を全国発信しようと2014年に始まりました。

出発・ゴールは、柳井市のアデリーホシパーク。125kmの「ロングライドコース」と、70kmの「ショートコース」が設定されており、県内はもとより全国各地から集まった615人が続々とスタートして行きました。

コースの途中には、「エイドステーション」が4カ所あり、各地の名産品などが用意されるなど、参加者の楽しみの一つです。道の駅「上関海峡」周辺のエイドステーションでは、栄養補給食品や飲料水をはじめ、道の駅で人気の甘夏ソフトクリーム、平生町特産のブルーベリー、田布施町のいちじくを使った外郎などが振る舞われました。

時折、小雨が降る天気でしたが、制限時間内にゴールすれば良いため、参加者らは、美しい景色や地域でのおもてなし、心地良い季節を満喫しながら、自分のペースで完走を目指していました。

上関町から参加した井上満輝さんは、「この大会の魅力は、美しい景色はもちろんのこと、各地域での沿道からの声援です。杖をついてまで沿道に出て、応援してくれるのは本当に嬉しい」「大会に参加することで、出会える人がいる、というのも楽しみです」と話しました。そして「次回以降、もっと多くの方に参加してもらい、上関の美しい景色も楽しんでもらいたい」と、上関町の魅力を発信していました。

上関のエイドステーションの様子

道の駅の「甘夏ソフトクリーム」

上関町から参加した森嵜さん（先頭）、井上さん（2番目）

上関のエイドステーションを出る参加者（左側）

エビとレンコンのおやき

材料/2人分

レンコン	300g	酒	大さじ1
むきエビ	100g	ゴマ油	大さじ2
片栗粉	大さじ1	刻みネギ	適量
和風だし	小さじ1	ポン酢（またはしょうゆ）	適量
パン粉	1/2カップ		

調理方法

❶レンコンは皮をむき、おろし金ですりおろし、ざるに上げて汁気を切る（5分程度）。
❷むきエビは背わたを抜き、細かく切ってから、包丁の背で軽くたたく。
❸ボウルに❶❷を入れ、片栗粉、和風だし、パン粉を入れて手で混ぜ合わせ、6等分にし、丸く形を整える。
❹フライパンにゴマ油を入れ、中火で❸を両面焼く。焼き目がついたら、酒を入れ、蓋をして1分程度蒸し焼きにする。
❺焼き上がった❹をお皿に移し、刻みネギを散らし、お好みでポン酢やしょうゆをかけていただく。

料理メモ

整腸作用や肥満予防への働きが注目されているレンコンですが、油で炒めることでビタミンCや血圧を下げる効果を持つカリウムの流失を防ぎます。

主な栄養成分（1人分）

タンパク質 …14.3g	炭水化物 ……33.3g	カルシウム …69mg
脂質 ……13.3g	食塩相当量 …0.5g	ビタミンC …72mg
食物繊維総量 …3.6g	カリウム ……799mg	

ポイント

むきエビは、たたきすぎないほうが口当たりまろやかです。また、レンコンはフードプロセッサーで時短できます。

車海老を使った『親子料理教室』を開催しました

10月1日、上関町総合文化センターで、上関町の特産品である車海老を使った親子料理教室を開催しました。

この日は、町内の小学4年生から6年生の親子8組17名が参加。始めに、光・熊毛地区栽培漁業センターの谷村事務局長より、栽培漁業センターのお仕事紹介をしていただき、魚を育てて放流することなどについて学びました。

そして、いよいよ料理づくりがスタート。この日作ったのは、車海老を使ったエビマヨ、お刺身、ボイル、車海老の頭で出汁を取ったみそ汁と、上関町郷土料理のあぶらめしの5品。

野菜ソムリエ上級プロの資格を持つ、柳井さつき先生が「保護者の方は出来るだけ手伝わないでくださいね」と呼びかけ、車海老の背ワタを取るコツも教わり、保護者の方に見守られながら、子どもたちは料理を楽しんでいました。

料理の出来栄えに、参加者の皆さんも大変満足され、「どれも美味しくて家でも簡単に作れそう!」「新鮮な車海老は本当に美味しかった!」と、嬉しい感想を聞くことができました。

最後に、クイズを交えたエネルギー講座も行い、楽しい親子イベントとなった1日でした。

このお魚の名前が分かるかな？

調理の手順を丁寧に説明する柳井先生

みんなで美味しくいただきました

車海老の下処理に挑戦中

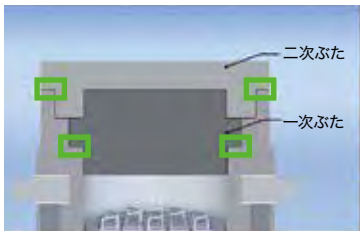
キャスクの安全性

使用済燃料は、「キャスク」と呼ばれる金属製の頑丈な容器に入れて中間貯蔵施設に運び込まれ、再処理工場へ運び出されるまでの間、取り出したりすることなく、そのままの状態で保管されます。

また、キャスクは、想定される最大の地震でも倒れることのない強さで、しっかりと床に固定します。

今回は、使用済燃料を安全に貯蔵するため、4つの安全機能を備えたキャスクの構造について説明します。

①閉じ込め機能



キャスクのふたは、二重になっており、金属製のパッキンを挟んで締め付けることで、厳重に密封される構造となっています。

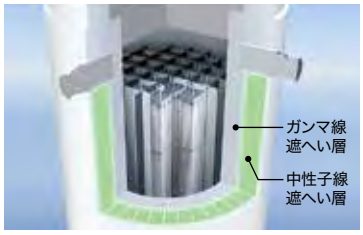
さらに、キャスク内部の圧力を外部より下げることで、放射性物質が、外に漏れ出すことを防止しています。

２つのふたは、圧力検出器により常時監視しています。

万が一、外側のふたに異常が生じても、内側のふたにより、放射性物質が漏れ出すことを防ぎます。その場合は、外側のふたを修理または交換することで対処します。

また、内側のふたに異常が生じても、外側のふたにより、放射性物質が漏れ出すことを防ぎます。その場合は、外側のふたのさらに外側に3番目のふたを取り付けて、中間貯蔵施設外に搬出し、修理等を行うことで対処します。

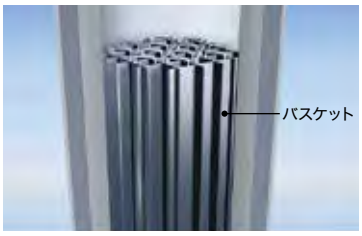
②遮へい機能



キャスクの内側にあるガンマ線遮へい層と中性子線遮へい層により遮へいされ、使用済燃料から発生する放射線を100万分の1まで減衰させます。

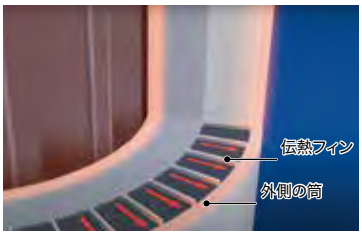
東海第二発電所（茨城県）の貯蔵施設にあるキャスク表面の放射線量実測値は、1時間あたり0.005～0.01ミリシーベルト（胸部X線検査1回分の5分の1以下）です。

③臨界防止機能



バスケットと呼ばれる中性子を吸収する金属製の仕切り板で、使用済燃料の臨界（核分裂の連鎖反応）を防ぎます。

④除熱機能



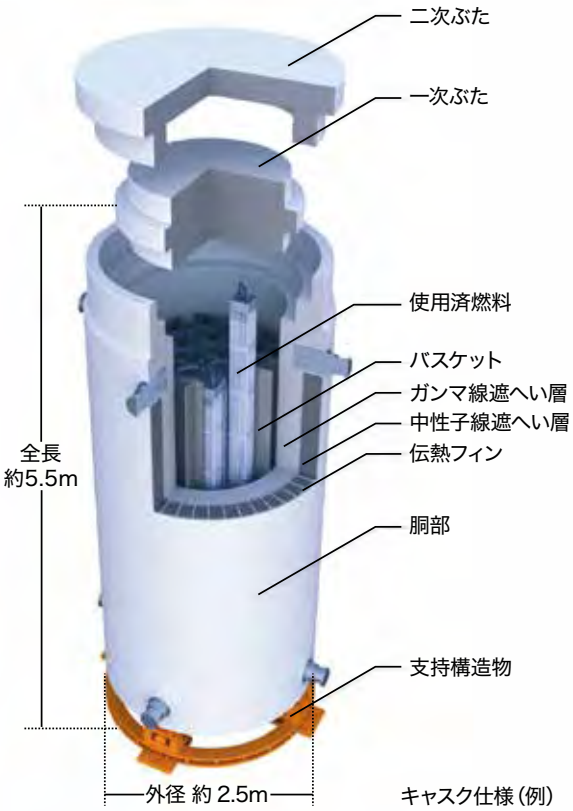
使用済燃料から発生する熱を、伝熱フィンを通じてキャスク表面に伝え、外気で冷却します。

キャスクの表面温度も常時監視しています。

キャスクに備わるこれらの機能により、使用済燃料は安全に保管されます。

すでに乾式貯蔵を行っている東海第二発電所(茨城県)では、保管されているキャスクの表面を素手で触っても問題ないレベルまで、温度も放射線量も低く保たれています。

キャスクの構造



キャスク仕様（例）

次号では、キャスクの輸送について詳しくご紹介します。

かけはし【455号】 令和5年11月発行　発行所･〒742-1403　山口県熊毛郡上関町大字室津288-13
中国電力(株) 上関原子力発電所準備事務所　☎(0820)62-1111

この広報紙は、植物油インキで印刷しています。